

本稿は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)が 2012 年 8 月 9 日に発表した英文対外発表文の日本語訳です。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本稿と英文リリースとの間で齟齬がある場合には英文リリースが優先します。原文は <http://group.barclays.com/news/news-article/1329926149595/navigation-1330349038798> よりご覧いただけます。

2012 年 8 月 9 日

**バークレイズ・ピーエルシー、
グループ会長マーカス・エイジアスの後任にサー・デビッド・ウォーカー氏を任命**

バークレイズ・ピーエルシー及びバークレイズ・バンク・ピーエルシー(以下「バークレイズ」)は、サー・デビッド・ウォーカー(Sir David Walker)氏が 2012 年 9 月 1 日付でバークレイズの業務執行権の無い取締役に就任し、2012 年 11 月 1 日付でマーカス・エイジアスの後任としてグループ会長に就任することを発表いたしました。

マーカス・エイジアスは、2012 年 10 月 31 日付でバークレイズの取締役及び会長職を退任いたします。

サー・デビッド・ウォーカー氏は米銀行のモルガン・スタンレー・インターナショナル会長職を経て、現在は同行の上級顧問を務めています。過去 30 年間にわたり、英国財務省次官補、イングランド銀行専務理事、英証券投資委員会委員長兼最高責任者、ロイズ銀行副会長、リーガル・アンド・ゼネラル副会長、ロンドン投資銀行協会会長などの数々の要職を歴任してきました。2007 年より、プライベート・エクイティ業界及び金融機関の企業統治に関する 2 件の独立した立場による報告書をまとめ、提言を行っています。また、ロイヤル・バンク・オブ・スコットランドの経営危機に関する報告書を英金融サービス機構(FSA)が作成した際、独立した立場として審査の共同責任者を務めました。

本件に関し、マーカス・エイジアスは次のように述べています。「サー・デビッド・ウォーカー氏が私の後任として次期会長に就任することは、バークレイズにとって幸いなことです。厳しい市場環境にありながらもバークレイズのユニバーサル・バンキング・モデルは好調なパフォーマンスを達成しています。この重要な時期にバークレイズの指揮を執ることになるサー・デビッド・ウォーカー氏の今後の成功をお祈りいたします」。

マーカス・エイジアスの後任選定の責任者を務めたサー・ジョン・サンダーランドは本日、次のように述べました。「サー・デビッド・ウォーカー氏が取締役会による会長就任の要請を承諾してくれ、大変喜ばしく思います。サー・デビッド・ウォーカー氏は金融サービス業界で深い尊敬を集める人物です。その豊富な経験、高潔さ、知識をもって任務にあたってくれることでしょう」。

サー・デビッド・ウォーカー氏は次のように述べています。「バークレイズ取締役会の一員となることを心待ちにしております。バークレイズが昨今の出来事を乗り越えて前進するよう、自身に与えられた役割を果たしてまいります。英国は強い金融サービス・セクターを必要としています。英国金融業界が十分に統治され、繁栄していく上で、バークレイズは極めて重要な役割を担っております。私が即刻取り組むべき課題は、新最高経営責任者の任命です。新最高経営責任者の任命は、バークレイズが持続的に成功する上で決定的な意味を持っています。この任務に私は全力を注ぐ所存です」。

-ENDS-

別添:

サー・デビッド・ウォーカー氏 略歴のご紹介

サー・デビッド・ウォーカー氏との契約上の取り決めについて: 会長職の報酬はマーカス・エイジアスに対して支払われていた報酬と同額です。

本件に関するお問い合わせ先:

Investor Relations

Charlie Rozes

+44 (0) 20 7116 5752

Media Relations

Giles Croot

+44 (0) 20 7116 6132

バークレイズ・ピーエルシーについて:

バークレイズは、リテール・バンキング、クレジットカード、コーポレート・バンキング、投資銀行業務及びウェルス・マネジメントを手掛け、欧州、米州、アフリカ及びアジアで国際的なプレゼンスを持つ大手金融サービス提供機関です。300年以上の歴史と銀行業務のノウハウを有し、50カ国以上で事業を展開、140,000名の従業員を擁しています。世界各地の顧客および取引先のために、資金の移動、貸付、投資および保護を行っています。詳細につきましてはウェブサイトをご参照ください。(www.barclays.com)

サー・デビッド・ウォーカー氏 経歴のご紹介

1961年	英ケンブリッジ大学卒業 (Queen's College, BA)
現在の職務:	
2010年 – 現在	NBNK インベストメンツ・ピーエルシー 副会長 NBNK Investments plc, Deputy Chairman
2008年 – 現在	クウェート国立銀行 国際諮問委員会委員 National Bank of Kuwait, International Advisory Board Member
2005年 – 現在	モルガン・スタンレー 上級顧問 Morgan Stanley, Senior Advisor
	Group of Thirty (G30) プロジェクト・ディレクター Group of Thirty (G30), Project Director
主要な職歴:	
1995年 – 2005年	モルガン・スタンレー Morgan Stanley
2000年 – 2005年	モルガン・スタンレー・インターナショナル 会長 Chairman, International
1995年 – 2000年	モルガン・スタンレー・インターナショナル 会長兼 CEO Chairman & CEO, International
1977年 – 1993年	イングランド銀行 Bank of England
1961年 – 1977年	英国財務省 UK HM Treasury
その他:	
2002年 – 2011年	リーガル&ジェネラル・グループ・ピーエルシー Legal & General Group plc
2004年 – 2011年	副会長 (Vice Chairman)
2002年 – 2004年	非常勤取締役 (Non-Executive Director)
1994年 – 2000年	ロイター・グループ 非常勤取締役 Reuters Group, Non-Executive Director
1993年 – 1997年	ブリティッシュ・インビジブル社 非常勤取締役 British Invisibles, Non-Executive Director
1993年 – 1994年	アグリカルチュラル・モーゲージ社 会長 Agricultural Mortgage Corp, Chairman
1992年 – 1994年	ロイズ銀行 副会長 Lloyds Bank plc, Deputy Chairman
1986年 – 1992年	ナットウェスト・フィナンシャル・マーケッツ・グループ・インク 会長 NatWest Financial Markets Group Inc, Chairman
1988年 – 1992年	英国証券投資委員会 会長 Securities & Investment Board (SIB) (UK), Chairman

サー・デビッド・ウォーカー氏との契約内容について

サー・デビッド・ウォーカー氏は 2012 年 9 月 1 日付でバークレイズ・ピーエルシーならびにバークレイズ・バンク・ピーエルシーの業務執行権の無い取締役役に就任いたします。

また、同氏は 2012 年 11 月 1 日付でバークレイズのグループ会長に就任いたします。

報酬および勤務時間

サー・デビッド・ウォーカー氏はバークレイズの業務執行権の無い取締役役として、250,000 ポンドの年間報酬を受け取ります。このうち 30,000 ポンドはバークレイズ株式の形式で付与されます。

また同氏はバークレイズのグループ会長として、750,000 ポンドの年間報酬を受け取ります(業務執行権の無い取締役役としての年間報酬を含む)。グループ会長として受け取る年間報酬のうち 100,000 ポンドはバークレイズ株式の形式で付与されます(業務執行権の無い取締役役の年間報酬としてバークレイズ株式の形式で付与される 30,000 ポンドを含む)。

サー・デビッド・ウォーカー氏の勤務時間は 1 週間あたり 4 日以上とします。

給付内容

サー・デビッド・ウォーカー氏には民間健康保険が適用されます。同氏にはバークレイズ・バンクの報奨制度および長期報奨プログラムは適用されません。またバークレイズ・バンクの年金プログラムに加入せず、年金を受け取りません。

事前通知期間

任命書ではバークレイズからは 12 ヶ月の事前通知期間、サー・デビッド・ウォーカー氏からは 6 ヶ月の事前通知期間を設定しています。

文書の閲覧

サー・デビッド・ウォーカー氏への任命書はバークレイズ事務局に保管され、2012 年 9 月 1 日以降、営業時間内にバークレイズ・グループ本社(1 Churchill Place, London, E14 5HP)で閲覧することが可能です。

上場規則 9.6.13R

英金融サービス機構の上場規則 LR9.6.13R 項に基づき開示が求められる情報は以上です。